

(統計) インフォメーション

家計調査報告 (貯蓄・負債編) 平成17年平均

平成12年まで家計調査の附帯調査として貯蓄動向調査を毎年12月現在で世帯の貯蓄及び負債現在高に関して調査していましたが、近年貯蓄の水準が高まり、貯蓄が収支に与える影響が大きくなってきたため、世帯の収支との関係を分析することを目的に平成14年1月より貯蓄・負債現在高についても家計調査の中で調査を実施しています。

1 高知市の結果 (二人以上の世帯)

高知市の調査結果は、二人以上の世帯85世帯について集計され、平均世帯人員2.91人、平均有業人員1.33人、世帯主の平均年齢50.4歳、持家率58.3%となっています。

(1) 平均貯蓄現在高は1362万円

平成17年平均における1世帯当たりの貯蓄現在高は1362万円となっています。

貯蓄の種類別にみると、定期性預貯金が550万円(貯蓄現在高に占める割合40.4%)と最も多く、次いで生命保険など415万円(同30.5%)、通貨性預貯金213万円(同15.6%)、有価証券168万円(同12.3%)、金融機関外16万円(同1.2%)となっています。

年間収入は570万円で、貯蓄年収比(貯蓄現在高の年間収入に対する比)は、238.9%となり、貯蓄現在高は年間収入の約2.4倍となっています。

表1 平均貯蓄現在高

| | 貯蓄現在高 | | | | | | 年間収入 (万円) | 貯蓄年収比 (%) |
|------|-------|--------|--------|-------|------|-------|--------------|--------------|
| | (万円) | 通貨性預貯金 | 定期性預貯金 | 生命保険等 | 有価証券 | 金融機関外 | | |
| 高知市 | 1,362 | 213 | 550 | 415 | 168 | 16 | 570 | 238.9 |
| 全国平均 | 1,728 | 269 | 756 | 427 | 227 | 48 | 645 | 267.9 |

(2) 平均負債現在高は415万円

平成17年平均における1世帯当たりの負債現在高は415万円となっています。

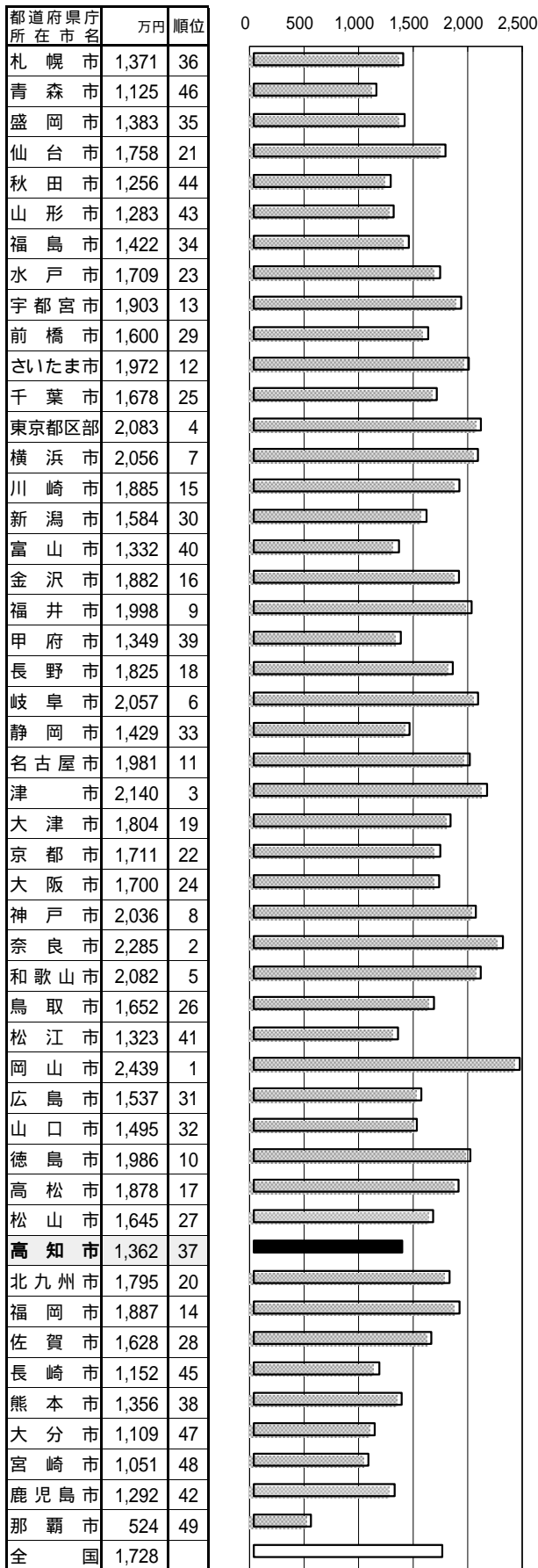
負債の種類別にみると、住宅・土地のための負債が302万円(負債現在高に占める割合72.8%)と最も多くなっています。

表2 平均負債現在高

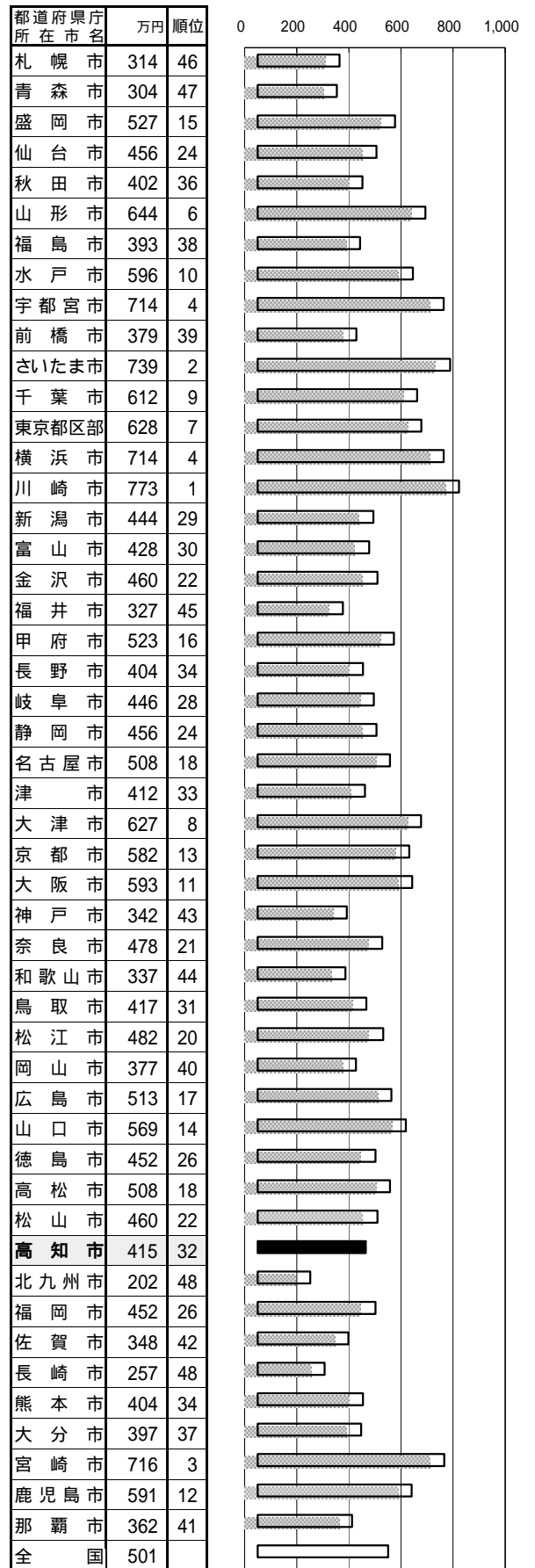
| | 負債現在高 | | | | 負債現在高に占める住宅・土地のための負債割合 (2)/(1) (%) | 年間収入 (3) (万円) | 負債年収比 | |
|------|----------|-------------|------|------------------|---------------------------------------|------------------|-------------|-------------------------|
| | (1) (万円) | 住宅・土地のための負債 | | 年間収入 (3) (万円) | | | 負債現在高 | |
| | | (2) (万円) | (万円) | | | | (1)/(3) (%) | 住宅・土地のための負債 (2)/(3) (%) |
| 高知市 | 415 | 302 | 95 | 18 | 72.8 | 570 | 72.8 | 53.0 |
| 全国平均 | 501 | 434 | 52 | 15 | 86.6 | 645 | 77.7 | 67.3 |

平成17年平均

貯蓄現在高 (1世帯当たり)



負債現在高 (1世帯当たり)



都道府県庁所在市(47区市)と北九州市・川崎市をあわせた49区市での順位